

横山幸次

区政報告
ニュース

423

2011年5月22日

発行 日本共産党区議団

3802-4627

fax 3806-9246

✉ arajcp@tcn-cat

v.ne.jp

町屋相談室

荒川区町屋5-3-5

3895-0504

✉ yoko1951@aol.jp

横山幸次区議のホームページをご覧ください。
「横山区議」で検索して下さい。

保育園に入れなかった子どもは？ 待機児童ゼロに思い切った対策を



上が上智保育園、下が尾久隣保館保育園

「将来子どもが減るから」「お金もかかるから」で認可保育園をつくらない理由にして良いのでしょうか
 新年度、認可保育園の入園不承諾について377人とお知らせしました。その後速いのを覚悟で入園した方もいましたが、最終的に321人が不承諾でした。
 あらためて新年度の入園不承諾になった子どもたちを見ると...
 入れないのは困るので速いのを承知で決めたお母さんもあります。とりあえず認証保育所、保育室（汐入地区に区が新設）、保育ママ（家庭福祉員）で対応しても82人がどこにも入ることができませんでした。0才児は、南千住

入園申し込み者数 1194人

入園不承諾者数	321	認証保育所	108	厚労省は第一希望だけの場合「待機児」とカウントしない (第一希望のみ43) (複数園希望39)
		保育室	55	
		家庭福祉員	76	
		入所・入室できず	82	



認証保育所も保育ママも使えなかった人数...

	南千住		荒川		町屋		尾久		日暮里		合計	
	第一希望のみ	複数園希望	第一希望のみ	複数園希望	第一希望のみ	複数園希望	第一希望のみ	複数園希望	第一希望のみ	複数園希望	第一希望のみ	複数園希望
0才	4	0	4	2	2	2	2	2	2	8	14	14
1才	0	0	2	0	0	1	4	1	10	7	12	12
2才	2	1	0	3	0	1	3	0	1	8	6	13
3才	6	0	1	0	0	0	0	0	6	0	13	0
4才	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0
5才	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	2	0
合計	13	1	8	5	2	4	9	3	11	26	43	39

南千住の1才児は、汐入保育室で補っているようですが、2・3才児が心配です。また日暮里地域は、37人がどこにも入れず、深刻な事態で対策が急がれます。町屋地域は6人ですが、「保育に欠ける児童」を保育園に入れること

は、地方自治体荒川区の最低限の責務です。これまで「金がかかる」「子どもが減る」など財政効率を物差しにして認可保育園増設に及び腰だった区の姿勢を変えるときではないでしょうか

裏面 荒川区のエコ助成など...

定例法律相談

6月6日(月)
午後6時～8時
横山区議事務所

弁護士と横山区議が相談をお受けします。秘密は厳守します。お急ぎの場合は、北千住法律事務所の相談日などご紹介します。生活相談は、随時受け付けています。

TEL&FAX 3895-0504
不在時は、留守電へ、後で連絡します。
区役所控室 3802-4627

まちの話題あれこれ

町屋6丁目の「障害者地域生活支援施設」の建設開始
 来年の4月が開所予定だが、震災での資材不足も懸念

長く待たれていた、町屋6丁目の「障害者地域生活支援施設」の建設がはじまりました。といっても、現在は杭打ち段階。来年4月開設に向けて急ピッチの建設となるのでしょうか。しかし、個々で問題も。東日本大震災の復興に向けて建築資材が不足することも懸念されているとのこと。今回の杭も電柱製造会社が製造しているために苦労したとのこと。しかし、被災地の復興は最優先です。やはり、区内の施設建設なども被災地の復興支援と心一つに取り組むことが大切になっている気がします。しかし区内の障害者とそのご家族が一日も早い完成を待ち望んで

(横山幸次)

地域から自然エネルギーへの転換を「原発ゼロ」へ…その可能性は！



福島第一原発の人災といえる過酷事故の収束が急がれる中、あらためて「原発頼み」のエネルギー政策を続けて良いのか？国民的議論になっていきます。

いつしか日本は「安全神話」に固執する原発推進政策のもとで自然エネルギー利用で大きな遅れをとっています。原発ゼロに向け自然エネルギー利用の大きな

福島第一原発の人災といえる過酷事故の収束が急がれる中、あらためて「原発頼み」のエネルギー政策を続けて良いのか？国民的議論になっていきます。

光発電の家庭用初期投資への支援を止めた中で、荒川区でも現在の「エコ助成」の活用と、いつその施策充実を求めていきたいと思

流れを地域・地方自治体からつくる努力をはじめたいものです。すでにヨーロッパをはじめ世界では、自然エネルギーへの転換が進められています。国が、太陽

荒川区のエコ助成制度

	助成対象	概要	助成限度額	実績
2006年度～	太陽光発電システム設置	建築物の屋根等に設置し、電力会社と電力受給契約等を締結できるもの	20万円	96
	遮熱性塗装施工	太陽光を反射し、塗装面の蓄熱を抑制する塗装であるもの	20万円	85
	家庭用燃料電池装置設置(エネファーム)	定格出力が1キロワット級の定置用燃料電池装置であるもの	10万円	11
2007年度～	屋上緑化施工	建築物の屋根部分に草花・樹木等を植栽するもの	30万円	15
	壁面緑化施工	建築物の外壁部分に補助器具等設置し、壁前植栽するもの	30万円	10
	ガスエンジン給湯器設置(エコウィル)	小出力発電設備の総合効率が80%以上で、かつ、貯湯ユニットの容量が120リットル以上であるもの	5万円	18
2008年度～	雨水貯水槽設置	貯水タンクの容量が100リットル以上で、屋根面等からの雨水を集めるもの	30万円	17
2010年度～	太陽熱ソーラーシステム設置	集熱器、蓄熱槽、自動制御装置等で構成され、(財)ベターリビングの優良住宅部品認定を受けたもの	20万円	0
	太陽熱温水器設置	自然循環式で、(財)ベターリビングの優良住宅部品認定を受けたもの	8万円	1
	CO2冷媒ヒートポンプ給湯器設置(エコキュート)	(社)日本冷凍空調工業会の規格に基づく年間給湯効率が3.1以上のもの	8万円	53
	潜熱回収型給湯器設置(エコジョーズ)	回収の熱交換器を備え、JIS基準に基づく年間給湯熱効率が95%以上であること	3万5千円	218
	事業所の省エネルギー診断結果に基づき導入する省エネルギー設備設置	東京都地球温暖化防止活動推進センター又は(財)省エネルギーセンターによる診断に基づき導入する省エネルギー設備であること	30万円	0

みなさんのご意見をお寄せください



【問い合わせ】 荒川区環境課環境保全係 3802-3111 内線483

年度	施設名称	発電量(KWh)
03年度	西日暮里ふれあい館	3,228
"	第七峡田小学校	7.2
09年度	エコセンター	10.0
10年度	南千住保育園	5.3
11年度	峡田ふれあい館	3.0
13年度	瑞光小学区御	20.0
"	第二瑞小学校	20.0
"	第五峡田小学校	20.0
"	尾久第六小学校	20.0
"	汐入小学校	20.0
"	第六日小学校	20.0
"	第五中学校	20.0
"	第一日小学校	10.1
"	尾久小学校	20.1
建築中	南千住ふれあい館	5.0
"	町屋ふれあい館	5.0
"	尾久ふれあい館	5.0
"	東日暮里3ふれあい館	5.0
建築中	石浜ふれあい館	2.5
設計中	尾久八幡中学校	20.0
	小計	241.48
～10年度	民間住宅	約300KWh
	合計	約740KWh

区の公共施設などを中心に自然エネルギー利用を推進する際には、荒川区の公共施設をはじめとして「太陽光発電」などが一部導入されています。今後、新施設建設だけでなく既存施設、事業所、家庭などへの思い切った導入が必要です。



七峡小屋上のソーラーパネル(上)

右は、町屋2丁目児童遊園に設置されたソーラー照明。こども含めて区内公園など6カ所に設置されている



20%の家庭電力使用削減をめざす 荒川区が「節電マイレージコンテスト」

荒川区は、昨年同月比で20%以上の電気使用量削減をした方にもれなく景品を贈呈するコンテストを実施します。

取組期間 6月～9月 受付期間 7月～10月(毎月可)
応募は、エコセンターに 用紙は区役所、区民事務所など 挑戦してみたいはかがですか!

この比較です

項目	前年8月分	今年8月分
使用量	310kWh	241kWh
請求予定金額	6,653円	5,144円
削減率	-	22.5%